

令和3年度 第3回 ふじさんエコトピア利用者（団体）意見交換会

青字は回答 赤字は検討中

No	打合日	検討者 (●検討者 ○関係者)			検討・報告内容	検討結果	
		富士市	市民	事業者 CKB		状態	
1	7/21		●	●	第一回・第二回の意見交換会での検討事項 3R共同活動プラットフォームの名称について。		次年度の共催プログラム、大規模イベントについて市民と指定管理者が協議を行う場として、現状の『ふじさんエコトピア利用者(団体)意見交換会』の名称を継続使用する。
2				●	第二回の意見交換会での検討事項 HPに各団体・個人のリンクを掲載したらどうか。 また、実施企画書の広報欄にもHPやFBのリンクを希望するか選択肢を入れたらいいのでは？		情報セキュリティ対策の観点から、実施企画書及び諸室の利用申請書をもとに今後も掲載を行うことを了承していただきたい。
3					ワクチン接種会場使用期間延長について	報告	ワクチンの供給の見通しが立たないなか、7/21から当面の間ワクチン接種を休止するが、会場の設営はそのまま継続する。また、再開した後も長期的に使用していきたい。接種開始から延べ9000人を超える方たちがエコトピアで接種をうけている。引き続きご協力をお願いしたい。
4					屋外啓発ゾーンの畑について	報告	レストランFUGAKUから出た生ごみをたい肥化したものを活用し、富士市のごみを考える会のご協力のもと畑の利用を開始。現在は瓜を植えている。
5					公式You Tubeチャンネルの開設について	報告	今後はイベント時の活用、循環啓発棟についての発信の場として指定管理者が運用していく。
6					来年度の開館日カレンダー配布	報告	開館日カレンダーをもとに、来年度(令和4年4月～令和5年3月)の事業予定をお考えいただきたい。 (令和4年11月の開館日については、炉の点検日が確定していない為、暫定の開館日とする) 次回9/15の意見交換会を期限とし、実施企画書(案)の提出をお願いしたい。 提出を提出された講座について、自然環境・環境啓発・3Rの観点から全体のバランスを見ながら市民団体と意見交換をしたうえで最終的には指定管理者の判断で年間プログラムを決定する。
7					共催事業の協力金について	報告	7/21までの本年度共催事業開催分について協力金の支払いを本日行う。会議に欠席している団体については後日支払いを行う。今後は共催事業開催の終了後に都度協力金の支払いを行う。
8					ふじさんエコトピア利用者(団体)近況報告(5・6月開催分)	報告	アンケート等をご確認いただき今後の参考としてほしい。
9					ふじエコ・フェスタ2021(仮称)について	報告	コロナワクチン接種会場として当館の使用が10月以降も続く可能性があり当初予定した内容で行うことが困難。 代案として館内を使用しない状況でできること(工場棟見学、ピオトープ見学会)をオンライン講座として行いたい。オンラインイベントとして、ふじさんエコトピア利用団体様のご協力いただき各団体のエコトピアで行っているエコな取り組みについて公式YouTubeチャンネルを活用し情報発信できればと考えている。
10					本会議の趣旨をはっきりしてほしい。 新しい団体が参加しやすい状態を作っていく。		当初より、次年度の年間プログラム作成に重きを置いた会議ではあったが、第1回目・第2回目はふじさんエコトピアについての施設説明、利用についての注意に多くの時間を割いたことにより、意見交換会の趣旨がわかりにくくなってしまっていた。今後は、新規で参加して下さる方にも意見交換会の趣旨、流れがわかりやすくなるよう、議事次第を配布する際に情報を共有出来るようにしていく。
11					森林環境ゾーン・ピオトープ・循環啓発棟入り口の花壇などについて、雑草の管理が出来ているか。ピオトープの植樹はいつ行われるのか。		エコトピアも森林環境ゾーン・ピオトープ・畑については利用者の立場であり、市民の皆様の利用をスムーズにするため、予定のまとめ役として動いている。ご意見に対して検討する立場にはないが、いただいたご意見は運営に伝えていく。植樹の予定に関しても、コロナの状況で予定通りに行えていない現状は察するに余りありますが、今後の予定については答えられる立場にない。
12					初めての参加者でも名前がわかるように、意見交換会では名札が必要ではないか。各自用意をするべき。		エコトピアで皆さんの分を作成する。